



- データエンジニアリング系科目/データサイエンス系科目：機械学習、統計モデリングなど
- ビジネス系科目：イノベーション、ビジネスモデル仮説検証など
- 領域別コース：人工知能とその応用コース（産総研・早大連携）、機械学習コース（理研・早大連携）、Bio x ITコース（早大・産総研OILプログラム連携）、ブロックチェーンコース
- 特別セミナー：AI入門など

### 3. 産学連携イノベティブ人材育成プログラム：enPiT-Pro スマートエスイー

スマートエスイー（事業責任者：理工学術院教授 鷲崎弘宜、<https://smartse.jp>）は、早稲田大学理工学術院総合研究所 最先端ICT基盤研究所を中心に14大学、21組織（会員企業5,000社超）の大規模な産学連携ネットワークによりWASEDA NEO（東京コレド日本橋）を拠点にAI・IoT・ビッグデータ技術分野のビジネススクールとして展開する社会人教育プログラムです。文部科学省 成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成enPiT-Proに本学が代表校として申請し採択されました。

受講資格として情報系の実務経験を有し、モバイルコンピューティング推進コンソーシアムIoTシステム技術検定中級相当と設定しています。

目標人材像は図2に示すように、AI・IoT・ビッグデータの各技術を深めた上、領域を超えた価値創造をグローバルにリード可能な人材であり、4年間で3,000名育成します。人材の専門分野として、組み込み・IoTプロフェッショナル、システムオブシステムズ・品質アーキテクト、クラウド・ビジネスイノベーター等幅広く想定しています。

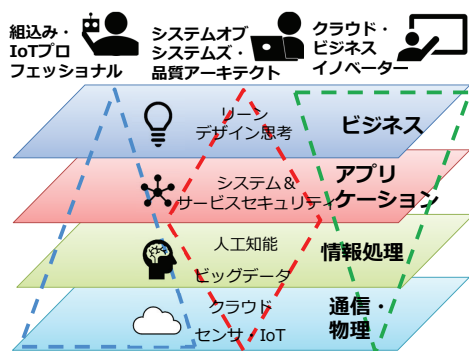


図2 スマートエスイーが扱う領域と人物像

スマートエスイーでは以下に示すように、センサからビジネスまでのフルスタックの科目群を領域ごとに用意し、さらには企業における実課題をマンツーマン指導で解決する科目「修了制作」や各科目の実習、PBL科目群を通じて実践性と専門性を養成します。

- ビジネス：スマートIoTシステム・ビジネス入門、IoT版ビジネスモデル仮説検証プログラム、IoTイノベーション、IoTとシステムズアプローチ
- アプリケーション：アーキテクチャ・品質エンジニアリング、セキュリティ・プライバシー・法令、組み込み・リアルタイムシステム、クラウドサービス・分散システム
- 情報処理：ビッグデータマネジメント・アナリティクス、推論・知識処理・自然言語処理、機械学習・深層学習
- 物理・通信：クラウド基盤構築演習、無線通信・IoT通信・センサネットワーク、センサ
- 総合実践：スマートIoTシステム開発実習、グローバル開発実習、修了制作

履修形態として10科目120時間の正規修了コースのほか、科目スポット履修などを用意します。また社会人に配慮して平日の夜や土日開講、それに加え座学の一部はJMOOC認定プラットフォームgacco等を通じてオンライン配信する予定です。

さらに、機械学習やデータ分析を軸として、センサからビジネスまで領域を超えて技術をつなぎ合わせたヘルスケアの共通例題を用意し（図3）、各科目における実習等での利用を予定しています。

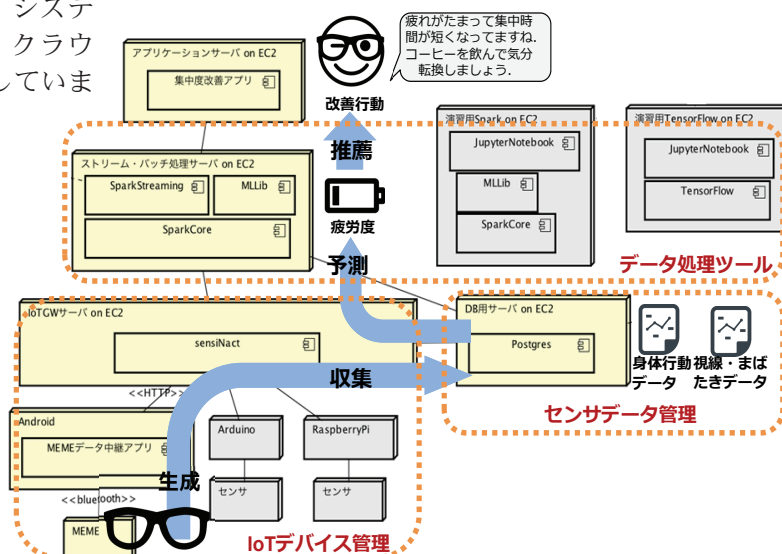


図3 共通例題を通じた領域を超えた技術の繋ぎ